

編集後記

昨年の松本歯学第13巻は、1号が190頁、3号が142頁とかなり厚いものであったにもかかわらず、2号は90頁にも満たない貧弱なものでした。投稿原稿の枚数が毎号同じになるということは有り得ないでしょうが、どの雑誌の編集者も、すべての号をほぼ同じ程度の厚さにしたいという希望を持っていることと思います。編集子も同様に、松本歯学のすべての号を150頁前後に揃えたいという希望を持っています。第14巻1号は128頁で、まああの厚さでしたが、本号の投稿状況は、前号の締切直後に投稿頂いた歯科矯正学講座からの原著2篇があったものの、当初は不良で、原稿募集期間を過ぎてもまだ5篇しか集まっていませんでした。このような投稿状況では、今回も2号は100頁に満たないものにしかないのではないかと少々がっかりしていました。ところが7月に入ってから続々と投稿があり、ご覧のように152頁という理想的な厚さになって編集子にはなほ満足しております。今後とも多数御投稿頂けますようお願い申し上げます。

第13巻1号から、本誌の英文抄録が日本科学技術情報センターのデータベースに登録されることになったようです。登録されると1篇につき400円の使用料が支払われることになっていますが、去る4月同センターから第13巻1号分として4400円が支払われてきたのでそれがわかりました。従来は松本歯学に投稿しても、国外から別刷を請求されることはあまり無かったと思いますが、これからは国外からの別刷請求が増えてくるのではないかと考えています。

本誌の英文抄録の添削は、以前は編集子も協力していましたが、最近日本語の読み書きが自由なEdwards先生も居られるので、一切を外国人教師の方々にお任せしています。英文に自信のない方はご面倒でも日本語抄録をつけて御投稿ください。

(野村浩道)

松 本 歯 学 第14巻 第2号 (非売品)

1988年8月25日 印刷 1988年8月31日 発行

編集兼発行者 加 藤 倉 三

発 行 所 松本歯科大学学会

399-07 塩尻市広丘郷原1780 電話 0263-52-3100

印 刷 所 電算印刷株式会社

390 松本市筑摩3270 電話 0263-25-4329
